

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 福岡県北九州市小倉北区東港1-1-5

団体名 株式会社ドリス

代表者 松石 賢剛

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)		かぶしがいいしや どりす
団体名		株式会社ドリス
(ふりがな)		まついし けんごう
代表者氏名		松石 賢剛
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 東港1-1-5
	主たる事業所	
事業概要		貿易事業・ECマース事業（インターネットによる家具・インテリア製品の通信販売）
企業・NPO法人等の別		企業
業種（企業のみ）		卸売業、小売業
従業員数（企業のみ）		21～50人
ホームページの有無		有
ホームページURL		https://doris-japan.co.jp/

連絡先

担当部署	総務経理部
担当者	中山 恵理
電話番号	093-953-7973
メールアドレス	e_nakayama@doris-japan.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

企業名 株式会社ドリス

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な 取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市基本計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					本社・倉庫に省電力照明を取り付け、日々の節電などを会社全体で実施	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	⑪
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					アウトレット小売店を出店し、修理、修繕品を販売し廃棄品を減らす取組を実施	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					・社内備品（トイレトペーパー・コピー用紙・トナー等）は環境に配慮された再生紙やリサイクルトナーを使用	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	⑪
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					製品の軽薄短小化による資源使用料のミニマム化ならびに商品検品、改善の取組を強化	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール12	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					販売促進に向けキャッシュレス決済を導入 配達前のTELアポ取りを行い、再配達を減らし、配達時の燃料使用を減らす取組	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール8	②
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					在宅勤務やノー残業デーなど柔軟な勤務体制を実施	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	⑩
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					パートやアルバイト、性別、年齢などを理由に差別することなく従業員の人事評価を平等にするため、成果の達成度を重視した評価制度を実施。 子育て支援として正社員であっても勤務時間の柔軟対応	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	⑩
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					ハラスメント問題について、外部の第三者機関への相談窓口を設置	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	④
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					女性従業員に対し、年に一度の定期健康診断受診の際 女性特有疾患に関わるオプションについて費用負担を実施 (子宮頸がん検診・乳腺エコーORマンモグラフィー)	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	⑩
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					自社にとってあるべき人材像を明確にし、人材育成のためBIなどを用いている	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	②
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					個人情報保護や情報漏洩防止のためUTM(統合脅威管理)を導入	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	⑬
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					従業員向けにSDGs研修を実施	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール4	⑪
								ターゲット	具体的な取組
								4.7	17

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

SDG s 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7年 9月 30 日
 団体名 株式会社ドリス

私たちは、SDG s の内容を理解し、SDG s の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDG s 達成に向けた取組方針等

当社は経営理念である「事業も自分自身も無限に成長しよう」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
 この考え方は持続可能な開発目標（SDG s）と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDG s の達成に貢献していく。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野 に「○」		SDG s 達成に向けた 重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		最も関連性のある 「北九州市基本計画」との関係	
					最も関連性のある重 点戦略との関係	最も関連性のある 「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可
経済		健康づくりの促進	指標 (KPI)	自社による健康セミナー の開催	稼げる まち	指標
社会	○		目標値		彩りあ るまち	⑩ 健康寿命
環境			2030年 (その他の場合) ()年	2025年 なし ↓ 2030年 年1回	安らぐ まち	具体的な取組
経済	○	女性管理職（係長相当職以上）比率を向 上	指標 (KPI)	女性管理職比率を向 上	稼げる まち	指標
社会			目標値		彩りあ るまち	具体的な取組
環境			2030年 (その他の場合) ()年	2025年 13.6% ↓ 2030年 30%	安らぐ まち	6 性別にかかわらずないキャリア形成の支 援
経済		ペーパーレス化、再生紙利用で 紙の廃棄を抑え、環境や資源に配慮	指標 (KPI)	ペーパーレス化、再生紙 利用	稼げる まち	指標
社会			目標値		彩りあ るまち	具体的な取組
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	2025年 25% ↓ 2030年 100%	安らぐ まち	16 デジタルによる「迅速で便利・快適な 環境」づくり

記載について

- ・「SDG s 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団 体 名：株式会社ドリス

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何ができるか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
企業・自治体・市民	廃棄物の削減	商品破損品等	修繕し、問題のない商品へ再生	廃棄物削減
				再生

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
廃棄物の発生抑制	連携	企業・自治体・市民	配送会社との連携 顧客との打ち合わせ 迅速な対応	廃棄物発生抑制
				関連業者との連携

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。